

「藤沢市卓球協会の現状報告」

(1) 協会会員数

卓球協会の登録会員数 1, 381人

(2) 小中学生強化練習会

卓球協会は、スポーツによって未来を担う青少年の健全育成の推進を図ることを基本とし、山田卓球協会会長が体育協会会長に着任された際に「4つ」の指針を出しました。

その「1つ」に小中学生の一貫指導体制の確立があり、卓球技術の向上とルールとマナーを生活の中に取り入れ、豊かな市民生活形成を目的とした上級指導員4名による週2回（水・土）の強化練習を秩父宮記念体育館武道室において行っています。

最近では、各種大会に出場し入賞に近いところまで選手は成長しております。

(3) 平成25年度国体関東ブロック予選が8月24日、25日で秩父宮記念体育館で行われました。

過去には、日中友好都市交歓藤沢大会や中国ナショナルチームを招請して、日中交流を図ると共に技術の向上並びに発展など行ってきました。又、全日本軟式卓球選手権大会、全日本実業団選手権大会等各種全日本全日本大会も開催してきました。

全日本卓球選手権大会マスターズの部は平成24年10月26日から10月28日の3日間、全国都道府県の予選を勝ち抜いた代表選手1500名が藤沢市に集結、盛大に開催されましたが、1500名を一堂に受け入れる会場が無く、第一会場秩父宮記念体育館(女子)第二会場(善行)県立体育センター(男子)と、2会場に分かれて行われました。

(4) 障害者卓球練習会

「太陽の家」では、月2回の障害者卓球練習会が行われ、上級指導員2名（ボランティア）により技術向上をめざし指導を行っています。

(井上仁一)